

2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月14日

上場会社名 株式会社 A S J 上場取引所 東 名
 コード番号 2351 URL <https://www.asj.ad.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 邦哲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 IR室長 (氏名) 仁井 健友 TEL 048-259-5111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	683	17.8	23	—	20	—	15	—	15	—	21	—
2026年3月期第1四半期	580	△11.4	0	—	△1	—	△7	—	△7	—	△8	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	1.92	—
2026年3月期第1四半期	△0.89	—

(注) 希薄化後1株当たり四半期利益については、希薄化効果を有する株式が存在しないため記載を省略しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,851	2,918	2,918	60.1
2026年3月期	4,828	2,920	2,920	60.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	3.00	3.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2026年3月期期末配当金3円は、記念配当1円を含んでおります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	9.0	150	19.0	100	13.6	12.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)ー、除外 ー社 (社名)ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	7,951,100株	2026年3月期	7,951,100株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	149,218株	2026年3月期	149,218株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	7,801,882株	2026年3月期1Q	7,951,082株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 9
(セグメント情報等の注記)	P. 9
(重要な後発事象)	P. 10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におきましては、クラウドインテグレーションサービスが好調に推移したことにより、売上収益が683,534千円（前年同期比17.8%増）となりました。

費用面につきましては、インテグレーション売上収益の増加に伴い開発費が増加したこと等により、売上原価率は63.6%と前年同期比2.4ポイント上昇しましたが、営業効率の改善したことに加え、生成AI活用等による管理コストの削減が進んだことから、販売費及び一般管理費率は33.1%と前年同期比5.8ポイント改善いたしました。

これらの結果、営業利益は23,276千円（前年同期は492千円）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は15,009千円（前年同期は7,104千円の損失）となりました。この結果、第1四半期連結累計期間としては、2018年3月期第1四半期連結累計期間以来9期ぶりの黒字化を達成いたしました。

各サービスの詳細につきましては、以下のとおりです。

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間		2027年3月期 第1四半期連結累計期間	
	売上収益	前年同期比	売上収益	前年同期比
クラウドインテグレーションサービス				
サブスクリプション売上収益	293,104千円	110.8%	295,572千円	100.8%
インテグレーション売上収益	76,157千円	57.8%	193,063千円	253.5%
クラウドインテグレーションサービス小計	369,261千円	93.1%	488,636千円	132.3%
ECサービス				
ECサービス小計	210,901千円	81.8%	194,898千円	92.4%
売上収益合計	580,162千円	88.6%	683,534千円	117.8%

(クラウドインテグレーションサービス)

当第1四半期連結累計期間のクラウドインテグレーションサービスにおきましては、安定的な収益基盤であるサブスクリプション売上収益は前年同期比0.8%増の295,572千円と堅調に推移いたしました。また、インテグレーション売上収益は、HRTechサービスの受注が好調に推移したことにより、前年同期比153.5%増となる193,063千円となり、クラウドインテグレーションサービス全体の売上収益は前年同期比32.3%増となる488,636千円となりました。

※サブスクリプション売上収益…クラウドサービスにおけるサービス利用料及び保守料金等

※インテグレーション売上収益…クラウドサービス提供に向けた開発売上及びシステムインテグレーション売上等

(ECサービス)

当第1四半期連結累計期間のECサービスにおきましては、引き続き、利益率の向上を目的とした販売戦略の見直しを実施いたしました。その結果、ECサービスの売上収益は194,898千円（前年同期比7.6%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上及び営業債権の回収等に伴い現金及び現金同等物が68,560千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ22,939千円増加し、4,851,465千円となりました。

また、負債は、営業債務及びその他の債務が19,125千円減少し、借入金が返済により減少した一方で、将来の売上に係る前受金が80,752千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ25,191千円増加し、1,933,408千円となりました。

資本は、親会社の所有者に帰属する四半期利益を計上した一方、配当金の支払を実施したこと等により、前連結会計年度末と比べ2,252千円減少し、2,918,056千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね当初の想定どおりに推移しており、2026年5月15日公表の「2026年3月期 決算短信〔I F R S〕」における通期連結業績予想に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,090,517	1,159,077
営業債権及びその他の債権	630,363	579,282
棚卸資産	106,497	112,785
その他の流動資産	50,933	69,349
流動資産合計	1,878,311	1,920,495
非流動資産		
有形固定資産	1,904,388	1,887,235
のれん	13,134	13,134
無形資産	679,682	671,185
その他の金融資産	266,697	273,559
繰延税金資産	83,787	83,716
その他の非流動資産	2,523	2,138
非流動資産合計	2,950,214	2,930,969
資産合計	4,828,525	4,851,465

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	183,012	183,012
営業債務及びその他の債務	631,648	612,522
その他の金融負債	11,183	3,667
前受金	205,165	285,918
未払法人所得税等	188	6,160
引当金	33,097	33,097
その他の流動負債	130,399	108,231
流動負債合計	1,194,694	1,232,609
非流動負債		
借入金	477,759	469,506
その他の金融負債	11,270	11,270
退職給付に係る負債	137,070	134,475
引当金	23,764	22,025
繰延税金負債	63,657	63,521
非流動負債合計	713,522	700,798
負債合計	1,908,216	1,933,408
資本		
資本金	1,375,538	1,375,538
資本剰余金	1,294,546	1,294,546
自己株式	△53,951	△53,951
その他の資本の構成要素	142,679	148,823
利益剰余金	161,495	153,098
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,920,309	2,918,056
資本合計	2,920,309	2,918,056
負債及び資本合計	4,828,525	4,851,465

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	千円	千円
売上収益	580,162	683,534
売上原価	△354,911	△434,469
売上総利益	225,251	249,065
販売費及び一般管理費	△225,849	△226,339
その他の収益	1,612	1,316
その他の費用	△520	△765
営業利益	492	23,276
金融収益	1,100	1,148
金融費用	△3,141	△3,904
税引前四半期利益 (△損失)	△1,548	20,521
法人所得税費用	△5,555	△5,512
四半期利益 (△損失)	△7,104	15,009
四半期利益 (△損失) の帰属		
親会社の所有者	△7,104	15,009
非支配持分	—	—
四半期利益 (△損失)	△7,104	15,009
1株当たり四半期利益 (△損失)		
基本的1株当たり四半期利益 (△損失) (円)	△0.89	1.92

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	千円	千円
四半期利益 (△損失)	△7,104	15,009
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△40	1,567
純損益に振り替えられることのない項目合計	△40	1,567
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	△163	4,575
在外営業活動体の換算差額	△1,240	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,404	4,575
税引後その他の包括利益	△1,445	6,143
四半期包括利益	△8,549	21,153
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△8,549	21,153
非支配持分	—	—
四半期包括利益	△8,549	21,153

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分
	千円	千円	千円	千円	千円
2025年4月1日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	120,837	△558
四半期利益(△損失)	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△40	△163
四半期包括利益合計	—	—	—	△40	△163
配当金	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2025年6月30日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	120,797	△722

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
	千円	千円	千円	千円	千円
2025年4月1日時点の残高	5,364	125,643	96,548	2,892,563	2,892,563
四半期利益(△損失)	—	—	△7,104	△7,104	△7,104
その他の包括利益	△1,240	△1,445	—	△1,445	△1,445
四半期包括利益合計	△1,240	△1,445	△7,104	△8,549	△8,549
配当金	—	—	△23,853	△23,853	△23,853
所有者との取引額合計	—	—	△23,853	△23,853	△23,853
2025年6月30日時点の残高	4,123	124,198	65,591	2,860,161	2,860,161

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分
	千円	千円	千円	千円	千円
2026年4月1日時点の残高	1,375,538	1,294,546	△53,951	131,062	11,617
四半期利益（△損失）	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	1,567	4,575
四半期包括利益合計	—	—	—	1,567	4,575
配当金	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2026年6月30日時点の残高	1,375,538	1,294,546	△53,951	132,630	16,193

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
	千円	千円	千円	千円	千円
2026年4月1日時点の残高	—	142,679	161,495	2,920,309	2,920,309
四半期利益（△損失）	—	—	15,009	15,009	15,009
その他の包括利益	—	6,143	—	6,143	6,143
四半期包括利益合計	—	6,143	15,009	21,153	21,153
配当金	—	—	△23,405	△23,405	△23,405
所有者との取引額合計	—	—	△23,405	△23,405	△23,405
2026年6月30日時点の残高	—	148,823	153,098	2,918,056	2,918,056

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	千円	千円
減価償却費及び償却費	73,467	79,214

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、ネットサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(完全子会社間の吸収合併)

当社は、2026年8月10日の取締役会において、当社の完全子会社であるアイテックス株式会社を吸収合併存続会社とし、当社の完全子会社である株式会社イー・フュージョンを吸収合併消滅会社とする吸収合併をすることについて決議いたしました。

1. 合併の目的

当社グループは、資本収益性や資本コストを意識した経営資源の最適配分（アセットアロケーション）に取り組んでおります。

本合併は、その一環として完全子会社2社の経営資源を集約し、グループ内の資産・資本の再配分を通じて、資本効率を高め、企業価値の持続的な向上を図るものであります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日（当社）	：2026年8月10日
合併契約締結日（当事会社）	：2026年8月10日
合併契約承認株主総会（消滅会社）	：2026年9月15日（予定）
合併予定日（効力発生日）	：2026年10月1日（予定）

(2) 合併方法

アイテックス株式会社を存続会社とし、株式会社イー・フュージョンを消滅会社とする簡易吸収合併方式です。

(3) 合併に係る割当の内容

当社の完全子会社間の合併であるため、株式及び金銭等の交付はありません。

(4) 結合後企業の名称

アイテックス株式会社

(5) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 実施する会計処理の概要

共通支配下における企業結合とは、企業結合当事企業もしくは事業のすべてが企業結合の前後で同一の企業により最終的に支配され、かつ、その支配が一時的でない場合の企業結合であります。当社グループは、すべての共通支配下における企業結合取引について、継続的に帳簿価額に基づき会計処理する予定です。